

サイズを選択

ドライバーの保護とカートのハンドリングには、フィット感が重要である。シートが緩いと、ドライバーは内側の手でステアリングを握ろうと下に引っ張り、カートから身体を引きずり出し、ちょっとした刺激で跳ねてしまいます。

手持ちのシートのサイズが正しいかどうかを評価するには、ドライバーをシートに座らせ、大腿骨の隙間、骨盤の腰骨の隙間、肋骨の長さを上から下へ触ってみてください。これはリブプロテクターを装着した状態で行わなければならないが、レーシングスーツにパッドが内蔵されていない限り、それほど重要ではない。リブプロテクターは、ドライバーがシートに腰を下ろしたときに内側に向かって動いてはならない。シートに座った時に、シートと肋骨、腰骨、脚の骨の間に指を押し込むのが難しくなければならない。すべてのポイントが均等に圧迫され、どの要素も緩んでいたり、つっぱっていたりしないことが重要です。もしどこかが緩んでいると感じたら、ドライバーとシートの間に固めのフォームを挟んでもかまわない。もしどこかがつかかえているようであれば、もっと大きなサイズが必要です。

身近にシートがなくてもサイズを見極めるには、デニムジーンズのウエストサイズ、体重、身長が良い指標になる。それに胸囲とリブプロテクターの種類を加えます。厚すぎるリブ・プロテクターは、2サイズも差をつけ、お尻の部分が非常に緩くなる可能性があるため、これは避ける（つまり、薄いP1を買う）か、WTワイドトップT11シートで対応する。

SIZE GUIDE	T11	T11 HAND	T9.5	T5	T7	T14	T15
このガイドでは、各形状のサイズと剛性を示しています。赤でハイライトされたシートサイズは、精度と品質を確保するため、当社の特殊な製造プロセスで製造されています。 黒 = 手作業でラミネートされた複合材 WT = ワイドトップバージョンが利用可能です WH = ワイドヒップバージョン TB = 背もたれの高いバージョン CD = カットして背もたれを低くしたバージョン	C	STB	MS	CCD	Mini	MINI	ML
	XS	MANWH	ML	CL	C	CCD	L
	XSWT	MLWH	L	XSCD	S	CL	XL
	SCD		XL		MS	XSCD	XXL
	S				ML		
	SWH				L		
	SWT				XL		
	HAR				XXL		
	MAN				XXXL		
	MANWT						
	MS						
	MSWT						
	ML						
	MLWT						
	L						
	XL						
	XXL						
RIGIDITIES AVAILABLE IN EACH SHAPE	T11	T11 HAND	T9.5	T5	T7	T14	T15
極めて柔軟	T11VTI	T11HVTI	T9.5VTI	T5VTI		T14VTI	T15VTI
柔軟	T11VG	T11HVG	T9.5VG	T5VG		T14VG	T15VG
中間の剛性	T11t	T11Ht	T9.5t	T5t		T14t	T15t
標準的な剛性	T11	T11H		T5	T7		T15

ティレット・カート・レーシング・シートのサイズに関するアドバイス

表示されている形状とサイズは、一般的に使用されているサイズです。その他のサイズもございます。このガイドは基本的な目安としてお使いください。常に正しく機能することを保証するものではありません。

SHAPE	SIZE	TYPICAL AGE RANGE	AVERAGE WEIGHT	AVERAGE HEIGHT	TYPICAL P1	NOTES
T7	Mini	4-5	18 kg	.9 m	Mini	非常に若いバンピーノ用のコンパクトなシート、全面カバー付きでパッド入り
T14	Mini	5-7	25 kg	.9 m	Mini	バンピーノ向けカートシート
T7	C	7-9	28 kg	1 m	C	全面カバー付きでパッド入り
T14	CCD	7-9	30 kg	1 m	C	T5 Ccdと同様のレッグサポート付き
T5	CCD	7-9	30 kg	1.2 m	C	最も一般的なミニカートシートで、底面は小さく平らになっています
T5	CL	8-10	35 kg	1.3 m	C	CCDとXSsd T5の中間サイズです
T14	CL	8-10	35 kg	1.3 m	C	CCDとXScd T14の中間サイズで、レッグサポート付き
T11	C	11-13	35kg	1.5 m	C	非常に背が高く細身のミニカートドライバー用のシート
T7	XSCD	9-11	35 kg	1.3 m	C	全面カバー付きでパッド入り
T5	XSCD	11-12	40 kg	1.4 m	XS	通常ミニカートやカデットから移行するドライバー向けの最初のサイズ
T14	XSCD	11-12	40 kg	1.4 m	XS	通常ミニカートやカデットから移行するドライバー向けの最初のサイズで、脚部サポート付き
T14	XS	12 -13	40 kg	1.5 m	XS	XS T11とS T11の中間にあるサイズ
T11	XS	11-13	45 kg	1.5 m	XS	T5 XScdよりも背部が高く、より後ろに倒れています
T7	SCD	10-12	45 kg	1.3 m	XS	全面カバー付きでパッド入り
T11	SCD	11-14	55 kg	1.4 m	XS	背が低い、がっしりした体型のジュニア向け
WAIST SIZE						ウエストサイズ：ジーンズのウエストサイズは、ティーンエイジャーと大人のサイズ決定の基準として使用されます。
T7	S	26	50 kg	1.4 m	XS	全面カバー付きでパッド入り
T14	S	28	55 kg	1.5 m	XS	S T11のサイズと角度でレッグサポート付き
T11	S	28	55kg	1.6 m	XS	一般的なジュニアサイズで多くの女性ドライバー向け
T11	S TB	28	60 kg	1.7 m	S	背の高いSサイズ（成人用）で、非常に細身のドライバー向け
T11	S WH	30	62 kg	1.7 m	S	背の高いSサイズ（成人用）で、非常に細身のドライバーで、広い骨盤を持つ方向け
T11	S WT	28	62 kg	1.7 m	S	ワイドトップSサイズで、肋骨部分でマネットィサイズに拡張されています
T11	HAR	28	65 kg	1.8 m	S	Sサイズよりも5mm幅広で成人身長向け
T7	MSCD	28	60 kg	1.4 m	S	全面カバー付きでパッド入り
T7	MS	28	65 kg	1.7 m	S	全面カバー付きでパッド入り
T11	MAN	30	68 kg	1.85 m	S	成人プロドライバーに最も一般的なサイズで、サイズ2として知られています
T11	MAN	32	70 kg	1.85 m	M	骨盤が広く打撲しやすいドライバーをサポートするサイズ
T11	MAN	30	75 kg	1.85 m	M	肋骨部分はMSサイズのマネットィサイズ
T9.5	MS	30	70 kg	1.9 m	M	背の高いドライバー向けの背もたれが寝ているタイプ
T11	MS	32	78 kg	1.85 m	M	マネットィサイズより7mm大きい
T11	MS WT	32	80 kg	1.85 m	M	トップがMLサイズのMSサイズ
T7	ML	32	75 kg	1.8 m	M	全面カバー付きでパッド入り
T9.5	ML	32	78 kg	1.9 m	M	背の高いドライバー向けの背もたれが寝ているタイプ
T11	ML	34	80 kg	1.85 m	M	MSより1cm大きいサイズ
T15	ML	34	80 kg	1.85 m	M	追加のサイドの深さと脚のサポートが特徴で、胸に厚みのあるドライバーに人気
T11	ML WH	36	85 kg	1.85 m	M	骨盤が広く打撲しやすいドライバーをサポートするサイズ
T11	ML WT	34	85 kg	1.85 m	L	トップがLサイズのMLサイズ
T7	L	36	90 kg	1.85 m	L	全面カバー付きでパッド入り
T9.5	L	36	90kg	1.9 m	L	背の高いドライバー向けの背もたれが寝ているタイプ
T11	L	36	90 kg	1.85 m	L	T11 MLより1.5cm大きいサイズ
T15	L	36	90 kg	1.85 m	L	胸の厚みのあるドライバーに人気。レンタルカートでよく使用されるサイズ
T7	XL	38	100 kg	1.85 m	L	全面カバー付きでパッド入り
T9.5	XL	38	100 kg	1.9 m	L	背の高いドライバー向けの背もたれが寝ているタイプ
T11	XL	38	100 kg	1.85 m	L	T11 MLより1.5cm大きいサイズ
T15	XL	38	100 KG	1.85 m	XL	胸の厚みのあるドライバーに人気。レンタルカートでよく使用されるサイズ
T7	XXL	42	120 kg	1.85 m	XL	全面カバー付きでパッド入り
T11	XXL	42	120 kg	1.85 m	XL	最も大きなドライバーのほとんどをカバーできるサイズ
T15	XXL	42	120 kg	1.85 m	XL	T11 XXLよりも深く、年配のドライバーに適しています
T7	XXXL	44	140 kg	1.85 m	XL	全面カバー付きでパッド入り

* CD（カットダウン）、CL（カデットラージ）、WT（ワイドトップ）、WH（ワイドヒップ）、TB（トルバック）